

松永勇次アコーディオン教室第1回演奏交流会

2023年8月19日(土) ウェスタ川越 小ホール(リハーサル室) 開演17:00



松永先生の松はピーノ、演奏会に集まる仲間たちはコンパーニュ。この演奏会は『ピーノとコンパーニュ』です。『ピーノとコンパーニュ』を合言葉に、手作りの温かい演奏会を目指しています。という言葉がプログラムの表に大きく書かれていました。

毎年行なわれていたアコーディオン夏合宿を今年では止めて、一人一人の独奏を弾き合うという主旨の下 8月19日(土) 夕方の5時から川越にある小ホールで開催されました。(写真:プログラム表紙)

西武線に乗り、終点の本川越駅から約10分ほどのウェスタ川越の2階小ホール(リハーサル室)は、天井は高く、照明も明るく、横長に設置された音響反射板を背に、大きな舞台ほどの横長の広さの中で、ゆったりとした感覚で聴くことが出来ました。

プログラムには、20番までの演奏者の名前が並んでいて開会の言葉のあとは、1番目の添島さんが、プレリュードとフーガ イ短調を演奏されました。そのあとは再び司会者として登場されました。(右の写真) その後の演奏順は、氏名のアイウエオ順ということになっていました。



2番目は石井さんの 星巡りの歌と牧歌 宮沢賢治、私には初めて聴く曲でしたが懐かし東北の空を感じさせました。宇野さんの 愛の讃歌、落ち着いた演奏があり、続く 遠藤さんの My Favorite Beatles Songs では、レット イットビー と ハードディズナイト を歌いながら弾いていました。この曲がとても好きなんだと伝わりました。

続いての 岡田さんの弾く F. マーキュリーの Don't Stop Me Now もクイーンのステージを思い出しながら楽しく聞けました。その後も貝瀬さんの ユーレイズミーアップ、桑木野さん、韓国歌謡の 野いばら、佐藤さんの ドボルザーク スラブ舞曲第10番、佐野さんの 悲しいワルツ、芝山さんの タンゴ 碧空 と続

き前半を終わりました。

後半のトップは、藤崎さん演奏のタンゴ Olé Guapa で始まりました。続いて城前さんの 久石譲作曲の Stand Alone、淡々とした懐かしい想いを大きく弾いていました。谷口さんのドナウ河の漣、そして中村さん。演奏は、S ジョブリンの The Easy Winners、素晴らしい演奏でした。続く長澤さんのピアソラ曲のロケベン ドラ までは、その殆どが松永先生編曲によるものでしたが、その最後が浜崎さん。演奏は、R. ガリアーノ作曲の クロードのタンゴ でした。演奏が終わり客席からは ブラボーの声も聞こえました。

続いての峯島亜由美さんは マンマ ミーア と Speak Softly Love の2曲演奏されました。次に演奏された峯島浩さんの 紡ぎ歌は 淡々と弾かれていて余韻が残る素晴らしい演奏でした。

アイウエオ順での演奏の最後は 山口さんの弾く 愛のあいさつ でした。楽しそうに弾いていたのが印象的でした。演奏後は、そのまま 舞台の上手で立ったまま司会者とのインタビューに答えていました。(右の写真) その日は午前中からリハーサル そしてゲネプロで3回もステージで演奏出来ましたとのことでした。



最後に松永先生のソロ演奏が、お話も交えながらありました。

全ての演奏が終了後は、客席の椅子を対面に丸く並べ替えてから、演奏者と聴きにきた方々々が質問や感想を自由に話しながらの交流会となりました。

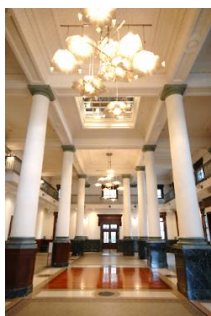


この数年の閉塞感を吹き払うような明るくアットホームな第1回アコーディオン演奏交流会の船出、これからが楽しみです。

(寄稿: 菊地 毅)

千葉アコーディオンサークル 第15回 アコーディオンコンサート

千葉市美術館 さや堂ホール 2023年10月15日(日) 開演:14:00



コロナ禍以前に利用していた千葉市花の美術館は、現在リニューアル工事のため休館中なので、昨年に続き今年もさや堂ホールでの開催となりました。

内装は大理石を模して、鉄筋コンクリート造りで天井が高くきれいなホールだけれど、反響が大きく司会の言葉が少々聞き取りにくい点と、写真(ホームページから転写)のように柱が多いので、左右にも座席を用意すると場所によってどうしても舞台が見づらい席ができます。以前利用していた花の美術館のホームページを見ると、今秋にはリニューアルオープン予定と載っています。次回、抽選に参加できるのであれば復活しても良いのではないかと思います。

120席用意した会場は、ほぼ一杯のお客さんで始まりました。プログラムは、1番から12番まで途中休憩はなくノンストップでの進行でした。

オープニングは、1番「サウンド・オブ・ミュージック」(編曲:青山義久)写真と2番「ある恋の物語」(編曲:石居庸介)の二曲続けての演奏です。指揮は、講師の森陽介、



3番、「ピア樽ポルカ」(編曲:石居庸介)は三重奏。



4番、「アイリッシュ、アイリッシュ!」(編曲:柴崎和圭)は、アイルランドの民族音楽はバグパイプやヴァイオリンと



並んでアコーディオンでも演奏されます。と

司会があつて、ボタンアコと鍵盤アコでの重奏。

イントロ部分はバグパイプのようなボタンアコのメロディーに乗せて鍵盤アコの方はジャバラを打楽器のように「ポン ポン」叩いて始まります。民族衣装を身につけた老若男女が町の中の広場で踊る様子が浮かんできました。

5番、「Mr. R. S」(作曲:Lars Holm)は、独奏です。

大きな海流の中を大小様々な魚が泳ぎ回っている。そんな感じの曲に思えました。

演奏者は、9月17日(日)

に開催された第35回関東アコーディオン演奏交流会のシニアの部に出場されて、この「Mr. R. S」の演奏でシニアの部の1位を受賞されました。筆者は当日、別の階にいてこの曲を聴いていなかったもので、ここで叶ったのはラッキーでした。



左手のベースの動きも、上に、下にと飛んでいてとても難しそう。5分近い演奏です。1位の評価に納得しました。

6番、「CORAZON DE ORO」(黄金の心)編曲:井上正志 森陽介、はコントラバスの力強いボーイングの出だしが印象に残る曲でいつ聴いても素敵だなあと思う曲の一つです。イントロの後は景色が変わって軽快なステップでポンポンとはずみずみ。そして伸び伸びと踊るバレエのようなメロディーに、もう一度軽快なテンポに。途中誰か口ずさまれていたのだろうか、楽器の音色のせいだったのか、筆者の空耳だったかもしれないけれど、歌われているように感じた。(コーラスが入ることもあるので)これも5分超える演奏です。



次の合奏の準備の間、講師による楽器についての解説がありました。



①



②



③

例えば、風を送るジャバラの説明(①)、1つのボタンで和音が出せる

機能、バスアコの音色を聴いてみる(②)、鍵盤式の他にボタン式がある(③)、など説明。

7番、合奏「ニュー・シネマ・パラダイス」(編曲:松永勇次)は、人生について考えさせられるこの素晴らしい映画のいくつかのシーンを思い浮かべていただけたらと思いますと司会の語りがあり演奏。



8番、「パッフェルベルのカノン」(編曲:中尾和正)は、独奏。この方も9月の関東アコ・演奏交流会のシニアの部に出場されて、演奏曲は違うけれど3位に入賞されました。

9番、「枯葉」(編曲:石居庸介)は四重奏。



10番、二重奏「ラ・クンパルシータ」の前にプログラムに予定のなかった「宵待草」の独奏が入りました。ピアノでそっとメロディーが流れてたので、客席に息をのんで耳を澄ます気配が伝わってきました。夜空の月にかかる雲がゆっくりゆっくり流れるようにどこまでも音符の1つ1つを丁寧に少しテンポを落とした演奏に聴き入っている客席の空気に心を打たれました。



11番、「椰子の実」(編曲:木下そんき)は、四重奏です。

曲名は思い出さないけれど、以前、演奏者から「〇〇の曲を、僕はこのように弾きたいんだ」と演奏者の曲への想いを聞いたことを思い出しました。きっと、この曲もこう弾きたいと考えての演奏なのでしょう。

この後に講師と演奏した「ラ・クンパルシータ」



(編曲:和田義春)もこだわりのある演奏でした。演奏が始まって間もなく写真のように一瞬だけ演奏をやめてしまう。軽快なテンポで始まったのに急に止まるので、聴いている方はミスタッチでもして思わず止まってしまったのかと一瞬びっくりします。そして一呼吸置いて何もなかったかのように演奏は始まるので客席は安心して聴き入るのですが、これは予定の行動で、このお客さんがびっくりする緊張感を演奏者は一緒に楽しんでいるかのようです。

12番、最後になる曲は合奏で「日本民謡メドレー」(編曲:石居庸介)でした。会津磐梯山から始まり、佐渡おけさ、木曾節、黒田節、そして賑やかな八木節で終わります。



たくさんの拍手に応じてフィナーレに「ラデツキー行進曲」を会場からの手拍子を交えて演奏(写真)、約1時間半のコンサートは終了しました。

どれも一度は聴いたことのある曲ながら、演奏者一人一人に力量があって聴き応えがあり、編曲者も様々でアコーディオンへの情熱を感じました。終了後に楽器を抱えて音を出してみるお客さんの姿も見られ、素敵なコンサートでした。(記:乙津)



どれも一度は聴いたことのある曲ながら、演奏者一人一人に力量があって聴き応えがあり、編曲者も様々でアコーディオンへの情熱を感じました。終了後に楽器を抱えて音を出してみるお客さんの姿も見られ、素敵なコンサートでした。(記:乙津)

『音楽センター教育部【JAA】Xmas セッション合奏講座とタイアップ企画』

I. 【講座名】音楽センターアコーディオンの仕組み&メンテナンス講座

楽器の構造やメンテナンスについて学びましょう！

講師 加藤拓也（音楽センター・ジャバラ楽器メンテナンス職人）

開催日 2023年10月22日(日)※好評のうち終了 次回11月19日(日)

会場 音楽センター会館 B1 ホール [ACCOUSTICA]

◇JR「新大久保」駅・地下鉄「東新宿」駅より徒歩8分（Ⅱ.の講座と同じ）

時間 午前10:30~12:00（JAA合奏講習会13:00~16:00）

受講料 全2回：（消費税込5,500円）JAA会員（消費税込4,400円）

どちらか1回のみ（消費税込3,300円）JAA会員（消費税込2,750円）

※JAA会員の方は、申込時に申告していただきますようお願いします。

※Xmasセッション合奏講座への参加にかかわらず受講できます。

参加申込 電話 03-3208-8377 HP. <https://www.ongakucenter.co.jp/hpgen/HPB/entries/761.html>

Ⅱ. 【イベント名】音楽センターアコーディオン・ストリート at ACCOUSTICA

音楽センター会館ホール [ACCOUSTICA] でアコーディオンを演奏してみませんか？

日頃弾いている曲や練習している曲、アコーディオン同士のアンサンブルや他のアコースティック楽器とのコラボなどを、自由に演奏発表できます。【JAA】Xmasセッション合奏講座とのタイアップ企画として、講習会前にカフェ気分でゆっくりお茶しながら、演奏、聴き会いましょう！

（JAA講習会への参加に関わらず参加できます開催日 2023年[第2回] 12月17日(日)※第1回は好評うち終了。

会場 音楽センター会館 B1 ホール [ACCOUSTICA]

時間 午前10:30~12:00（JAA合奏講習会13:00~16:00）途中入退場可

定員 演奏する方(15名) 会場定員30名 ※5名以上のお申し込みで開催いたします。

参加費 演奏する方（セルフカフェ付）消費税込み1,200円 JAA会員：消費税込み1,000円

※JAA会員の方は、申込時に申告していただきますようお願いします。

☆聴くだけの方（セルフカフェ付）消費税込：500円

参加申込 電話 03-3208-8377 または、下記ホームページより。

HP. <https://www.ongakucenter.co.jp/hpgen/HPB/entries/762.html>

申込締切 [第2回] 12月13日(水) 定員になり次第受付終了。

♪演奏する方へ

一回の演奏は5分以内でお願いします。人数に余裕がある場合には再度演奏することもできます。

♪聴くだけの方へ&セルフカフェについて

セルフカフェコーナーに飲み物（コーヒー、紅茶、お茶など）を用意します。

席で聴きながらくつろいでお過ごしください。



..... ホワイトボード (連絡はがきその他より)

お知らせ

新型コロナウイルスの扱いが 5 月より、季節性インフルエンザと同等の5類に変更されました。今後はライブや演奏会が延期あるいは中止になるケースはなくなると思いますが、関心のある方は、ホームページなどを開いて確認していただければと思います。

♪ タニグチ・サンデートーク『アコーディオンを語る集い』♪

<https://taniguchi-gakki.jp/sunday.html>

タニグチ・サンデートークを動画で観ることができます。視聴可能な数が増えています。

♪ ともしび♪ <https://tomoshihi.co.jp/> 出前歌声喫茶のご案内 他

お申し込み受付 ともしび事務センター TEL:03-6907-2731 (月~土 11:00~17:00 日曜・祝日お休み) FAX:03-6907-3812 メール: info@tomoshihi.co.jp

♪ 後藤ミホコ氏♪ <http://www.mihoko-goto.jp>

「後藤ミホコ アコーディオンチャンネル」 10月12日更新

◇TENGO 北海道公演 vol. 2 10月4日~6日、札幌、苫小牧のライブと札幌観光の画像を紹介

◇TENGO、6年ぶりに新アルバム「黒い瞳」9月28日発売。全9曲、アコーディオンとバイオリンのたった二つの楽器で、TENGOの原点に戻り、自分たちの本来の姿と思いを楽器に託す。

♪ 田ノ岡三郎氏♪ <http://tanooka.net>

「武田朋子(篠笛) 田ノ岡三郎(アコーディオン) アトリエひらり」他ライブスケジュール満載

♪ 牧田ゆき氏♪ <http://www.planet-y.co.jp/makita/>

♪ 大塚雄一氏♪ <http://www.hi-ho.ne.jp/acc-ohtsuka>

♪ 横浜アコーディオン愛好会〈青葉区民音楽祭参加〉♪

日 時 2023年11月12日(日) 音楽祭は 10:30~17:15 ■ 入場無料

会 場 横浜青葉公会堂 ◇ 田園都市線「青葉台」駅より徒歩約10分

◇ 横浜アコーディオン愛好会の出場時間 11:30~12:15

プログラム 《合奏》①、80日間世界一周 ②、バラのタンゴ ③、日本民謡メドレー

《独奏》④、ジノガ7弦ギターを弾いている ⑤、デイドリーム・ビリーバー ⑥、スラブ舞曲
第10番 OP72-2 《重奏》⑦、愛の讃歌 《合奏》⑧、ラ・メール ⑨、ふるさと

♪ かとうかなこ氏♪ <http://www.katokanako.com/index.html> ◇ 深まる秋の二重奏 ◇ 他

日 時 11月25日(土)【大阪】 [Tea House 茶摩](http://TeaHouse.jp) 開場 17:45 開演 18:00

◇ 大阪市北区浪花町6-2 Fleur Arakawa2F

出 演 かとうかなこ(アコーディオン) 向島ゆり子(バイオリン)

料 金 3,800円(紅茶+焼き菓子付き) ◇ 受け付け開始 10/14(土) 13:00~

問合せ TEL:06-6377-6778 / 090-8527-6658 chamatea22@gmail.com

♪ るふとばうぜ音楽祭 in 浦和♪

☆ 日 時 2023年11月25日(土) 開演 14:00 with 山田岳 (Guit.)

☆ 日 時 2023年11月26日(日) 開演 14:00 with 大田智美 (Acc.)

会 場 ミュージックサロン TUTTO BUONO ◇ 浦和駅北口より徒歩4分

出 演 今井貴子(Flute) 松原智美(Acc.) 山田岳 (Guit.) 大田智美 (Acc.)

各公演 全席自由席 一般4,000円 学生1,500円 中学生以下500円

チケット ご予約は、QRコードのGoogleフォーム、もしくはMailより。

るふとばうぜ 「埼玉でクラシック音楽を」と2022年に結成。今井貴子(Flute) 松原智美(Acc.)



Map



ご予約



Mail

..... ホワイトボード (連絡はがきその他より)

♪【JAA】アコーディオンの祭典 Xmas フェスタ♪

日 時 2023年12月24日(日) 開場 13:30 開演 14:00

会 場 北とぴあ ペガサスホール ◇東京メトロ南北線「王子」駅5番出口直結
JR京浜東北線「王子」駅北口より徒歩2分

プログラム プロ奏者ゲスト演奏(杉山卓、田村賢太郎、松原智美、巡~MeguRee~)
Xmas 特別セッション「ボヘミアンラプソディ」(編曲・指揮:柴崎和圭)
インターネットわくわく広場選抜演奏

料 金 一般 3,000 円、JAA 会員 2,000 円、高校生以下 2,000 円

※お得な JAA 同時入会割引もあり。申込・詳細はこちら→



♪小松亮太 バンドネオン四重奏♪ ◇アルゼンチン・タンゴとバンドネオンの世界◇

日 時 2024年2月17日(土) 開場 13:30 開演 14:00

会 場 小金井 宮地楽器ホール(大ホール) ◇JR 中央線「武蔵小金井」駅 南口駅前

出 演 小松亮太(バンドネオン) 北村聡(バンドネオン) 鈴木崇朗(バンドネオン)
早川 純(バンドネオン) 田中伸司(コントラバス) 福井浩気(ギター)

プログラム リベルタンゴ ラ・クンパルシータ エル・チョコロ 風の詩 THE 世界遺産 他

料 金 全席自由席(税込) 一般 4,500 円 U25 席 2,000 円 (25 歳以下対象)

こがねいメンバーズ 一般 4,000 円

発売日 こがねいメンバーズ 先行(10/7 土) 市内先行(往復はがき) 10/1~10/6 一般 10/14 土~

チケット ホール 予約デスク 042-380-8099 (10:00~19:00) イープラス <https://eplus.jp> 他

♪第38回 ふれあいこんさあと♪ ビバ・アコーディオンニュース NO-1(10月11日)より

6月に開催いたしました、第37回『ビバ・アコーディオンふれあいこんさあと』は皆様のご協力のおかげで、予定通り終えることができました。有り難うございました。その後7月30日と9月18日に実行委員会を開き、第37回こんさあとの総括と今後に向けての実行委員会・事務局の進め方について話し合いました。

第38回『ビバ・アコーディオン ふれあいこんさあと』の開催日のご案内

日 時 2024年6月9日(日) 詳細は今後のニュースでお知らせします。

会 場 松原市文化会館

訃報 小神長次さん 10月2日(月)お亡くなりになりました。ご冥福をお祈り申し上げます。

・音楽センター中部土曜教室所属 ・関東アコーディオン演奏交流会実行委員



通信機器メーカーに勤務する傍ら、三人の息子さんが一昔前に卒業した学童保育の神奈川県連絡協議会の会長を務めつつ、アコーディオンに魅せられ寸暇を惜しんで稽古に励んでいた人です。

実行委員会へは、関東のホームページ再開の切り札とページのメンテナンスに注力してもらっていましたが、技術屋さんらしく、アコーディオンの構造にも詳しく、音色に魅かれて買ってしまったものの、普段弾く機会のないアコーディオンは仲間に貸して空気を送ってもらってました。

数年前に病気がみつき、最近は、好きな映画鑑賞やアコに触れる時間、ホームページのメンテナンスにも手が回らなくなり治療に専念されており、ときどき Web 会議には参加しておりました。(写真は2007年頃の元旦に地元「溝の口」駅前で「弾き初め」したときのスナップ)
※土曜教室の仲間だった藤森瞬一さんが、かつて書かれた小神さんを紹介する記事に加筆。(編集部)

■第35回関東アコ11月実行委員会 2023年11月12日(日)19:00~Zoom 会議予定